三百名余が民謡福引で親睦を深める

会長に佐久間順さん（再選）

横越村連合婦人会 昭和54年度 総会開く

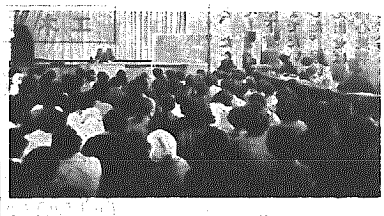
去る二月十七日（日）横越村公民館において、昭和五十四年度横越村連合婦人会総会が開催された。

司会は武藤副会長が受け持ち会議が進められた。

冒頭、佐久間会長は「雪の中、こんなに大勢の方からご出席いただき、ほんとうにありがとうございます。今年は婦人会が創立されて三〇年になり、その大会が今年の十月亀田町民会館で開催されます亀田は近いので多くの方から出席してほしいと思います」と述べられました。

次いで、村長が祝辞を述べました。「婦人会総会おめでとうございます。ところで、日本の四季は、春夏秋冬の厳しい季節で、春のまだ寒い田植から夏のあつい田の草取りをへて、秋の収穫期の喜びは大変なものでした。

ところが、最近はいろんなものがでまわり、四季感がなくなり、始終追っかけられているみたいです。又外は雪が降っていますが、雪は経済上から見れば損失も大きいのですが、精神的なものを作りあげる尊さはあると思います。除雪作業は雪が溶けてしまった場合むなしいようですが、それらの中から越後人のねばり強い根性が培かわれていくのではないでしょか、では今日一日良く研鑽あらんことをお祈りいたしまして一言あいさつとします。」と——。



次いで教育長があいさつを述べました。

次に「昭和五十四年度経過報告」及「昭和五十四年度決算報告」「昭和五十四年度監査報告」が事務局から上提され、いずれも原案どおり可決されました。

次に永年役員された宇野ムツさん（木津）と長谷川キヨイさん（小杉）が表彰されました。

次に記念講演に移り、県消費者協会の山本敏夫氏から「家庭における消費のしつけ」という演題でお話を聞きました。

昼食後、各単位婦人会から二〇余の民謡が、そろいの着物姿で発表されました。尚、今回の参加者は二三〇人余でした。

▶写真上＝中婦人会、中＝講演を聞く
下は駒込婦人会の踊り

新年度の役員体制は次のとおり

会長　佐久間順　横越
副会長　武藤マツミ（会計兼務）　横越
〃　坂井トミ　二本木
〃　長谷川キヨイ　小杉
事務局　佐藤スイ　横越
〃　仁多見弥生　沢海

大丸杯バスケットボール大会

横門ク（女子）が二連勝

最優秀選手に佐藤恵美子さん

去る二月十日村上高校において大丸杯バスケットボール大会が開催された。

男子が十四回目、女子が十三回目を迎えるこの大会は、男子十一チーム、女子七チームが参加、男女ともトーナメント方式で優勝が争われた当村から参加した横門クブは女子が優勝（二連勝）し男子は二位であった。尚、女子の最優秀選出に横門クの佐藤恵美子さんが選ばれ、メダルが授与された、次に個人賞及び成績は次のとおりです。（左記の個人賞はいずれも横門クの選手です。）

男子優秀選手
市村　憲治　角田　一昭

女子優秀選手
別所　正子
阿部　明美
山田　涼子

◎男子、準決勝及び決勝戦
横門ク60—58村上高校
横門ク57—75新発田ク

◎女子、準決勝及び決勝戦
横門ク52—44水原ク
横門ク54—39桜ヶ丘高校

＝古くから伝わる＝

賀茂神社の「桟俵神楽（さんべし）」

木津と二本木の境に五本榎と云う、値か百米位の原っぱがある。この原が昔から木津切れで有名な水害の難所であった。この原のすぐ隣に県の天然記念物で名高い賀茂神社の大欅がある事は大方が御承知の事である。今回は此の賀茂神社に古くから伝わる、桟俵（さんべし）神楽を御紹介しよう。

昔から中木津の日吉神社には大神楽があって、それに付随する様々な賄りと共に、今も伝承されて居る事は改めて紹介する迄もないが、特に大薬神は名のある彫師の作として、今も其の偉容は近隣に類を見ない。

さて下木津の賀茂神社であるが、日吉神社と同じく神楽踊りは伝承されて来たものの打ち続く水害に氏子の疲弊甚だしく、神楽の新調は望むべくもなく、而し乍ら毎年の秋の豊作を祈願する神楽の奉納は欠かしたくない。其の結果氏子の智恵から生まれたのがこの桟俵神楽である。少し大きな桟俵二枚に、竹製の歯に煙草の銀紙を巻き南瓜（かぼちゃ）の鼻、茄子の目、熊神の髪、唐草模様の風呂敷等で作られた神楽ながら、其の出来映えは見事なもので、吾々は子供心に「恐しい」と感じた記憶は、今もなお新しい。

この桟俵神楽が、秋祭りよう姿を消してすでに久しい。今これを再現出来る人は、ほんの二、三を数える程度だという。

水害の歴史を刻む五本榎にも、永久橋梁橋の運動が地元から熱心に進められて居るがそれと共に先人の苦難を刻み込んだ桟俵神楽も又、忘れ去る事は出来ないだろう。出来れば今のうちにこれを再生、其の伝説と共に公民館あたりに長く保存したいものである

（投稿　坪谷十九一記）

学校体育館 定期利用団体募集！

公民館へ。用紙等は公民館にあります。

○期間…昭和五十五年四月から九月末まで（六カ月間）
その後は再登録で利用可能。

○場所…横越小学校体育館

○申込…三月二十一日までに

婦人学級生募集

毎日〳〵家事や仕事におわれなかなか学習する機会の少ないご婦人のみなさん、せめて月一回は学習してみませんか。公民館では昭和五十五年度婦人学級生を募集します。

○目的…明るい家庭づくりをめざし、家庭婦人としての知識、技能、態度を修得する。

○期間…五十五年六月～五十六年二月（年八回）

○対象…一般家庭婦人年令は問わない。定員五〇名

○学習内容
・婦人と健康
・青少年の心理
・国民年金とそのしくみ
・「キノコ」の見分け方
・郷土の歴史と文化財
・料理と健康
・その他
（学習内容において変更することもあります。）

全日程終了の方に終了証書を発行します。

○申込先…公民館
電話二〇四三番
有線三五七二番

中学生の父兄の皆様へ

給食室の改築のため、来る四月一日から六月末日まで学校給食を中止させていただきます。ご了承下さい。

講演会のおしらせ

毎年みなさんからとても好評をえております講演会を左記のとおり開催します。ぜひおでかけ下さいますようご案内申し上げます。

○とき…三月二十五日（火）
午後二時より

○ところ…横越村公民館

○テーマ…八〇年代の政治と経済

○講師…村田為五郎氏
（NHK解説委員）

○主催…横越村主工会

固定資産課税 台帳の縦覧

○縦覧期間…三月一日から三月二十一日まで。
ただし、日曜・祭日を除く午前八時三十分から午後五時まで。
（土曜日は正午まで）

○縦覧場所…役場税務課

第八回 村民囲碁将棋大会のご案内

○日時…三月二十三日（日）
午前九時から

○場所…横越村公民館

珠算検定合格者

第五十四回商工会珠算検定（二月十七日、横越小において実施）合格者名

二級　高橋一博　市村　巌
三級　中村善樹　佐藤由美
　　長沢真一　宇野　匠
　　石井明美　坪谷温子
　　今井妙子　貝津美和
　　小島千秋　鈴木敦子
　　坂井里子　伊藤忠一郎
　　山本智之

主な行事

三月十一日（火）～二十七日（木）定例議会
3月11日、3月25日、3月27日　本会議
3月12日～3月21日　各常任委員会
三月十四日（金）中学校卒業式
三月十七日（月）高令大学卒業式（公民館）
三月二十三日（日）村民囲碁将棋大会（公民館）
三月二十四日（月）小学校卒業式
三月二十五日（火）小学校卒業式
○時局講演会（公民館）
午後二時（NHK 村田為五郎）
三月三十日（日）連合青年団総会（公民館）
三月三十一日（月）公衆衛生協議会（公民館）
四月六日（日）連合消防演習（横小グ）
四月七日（月）小中学校入学、始業式

トップ写真の説明

いのきだけ作りを始めて九年になる。この仕事はわりと軽作業なのと、室内でもやれるので、一年中やれると思い始めてみたが、雑菌には細かい注意が必要なので大変だ。

作り方はガラスビンの中にぬか（水、こぬかの混入したのも入っている）を入れその中へ種を入れる。入れてから二カ月ぐらいで収穫できる。でも雑菌が入らないように部屋の温度、湿度、光、風通等に注意する。

村内には同業者が他に三人いる。これらの人と出荷は一緒に行っている。使用済のひきぬかは畑へ入れると、これが作物にすばらしい効力を発揮する。

（小野塚定雄氏談）